

2008年8月

「グリーンマーク表示実施要領」の制定について

グリーンマーク表示を適切に運用し、グリーンマーク表示の普及を図ることにより、古紙利用製品の使用拡大を目的に、「グリーンマーク表示規程」(平成2年7月1日より適用。)の見直しを行い、新たに「グリーンマーク表示実施要領」を制定する。

なお、本要領の適用日をもって同表示規程及びグリーンマーク協賛会員規程(平成5年10月1日より適用。)は廃止する。

「グリーンマーク表示実施要領」

平成23年4月1日適用

第1条 グリーンマーク表示の目的

- 1) 紙リサイクルを健全かつ円滑に推進していくためには、古紙の回収及び利用の促進と併せて古紙利用製品の使用の拡大が肝要であることに鑑み、その推進を図るための手段の一つとして「グリーンマーク表示制度」を創設したものである。
- 2) 「グリーンマーク」は、事業者、消費者等が古紙利用製品を容易に識別するための目印となり、さらに古紙利用製品のイメージアップ・シンボルマークとなること等により、古紙利用製品の使用拡大に繋がることを期待して公益財団法人古紙再生促進センター（以下「センター」という。）において制定し、商標登録したものである。

第2条 グリーンマーク表示の運用方針

- 1) 本制度は、古紙利用製品の使用拡大を通じ、紙リサイクルの健全かつ円滑な発展に資することを目的とするものであることから、その運用に当たっては、古紙がより多くの製品の原料として利用され、古紙利用製品の底辺が広がり、全体として古紙の利用量が高まることに重点を置くこととする。
- 2) かかる観点から、表示対象古紙利用製品の原料に占める古紙利用割合（紙製品にあつては配合率、以下「古紙利用割合」という。）については、平均的な水準、引き上げの効果等を配慮して定めることとし、必要に応じて見直しを行うこととする。

第3条 適用範囲

本要領は、古紙利用製品であることを示すための「グリーンマーク」を、特定の製品に表示するに際して必要な事項を定める。

第4条 グリーンマークの表示対象

グリーンマークの表示対象は、次の古紙利用製品とする。

- (1) 原則として古紙配合率40%以上の紙及び紙製品。
ただし、トイレットペーパー、ちり紙、新聞用紙、コピー用紙については次の各号に該当するものに限る。
トイレットペーパー及びちり紙は、原則として古紙配合率100%とする。
新聞用紙及びコピー用紙は、原則として古紙配合率50%以上とする。
- (2) 原則として古紙利用割合40%以上の紙以外の製品。

注) 1. 配合率算出方法

古紙パルプ/バージンパルプ+古紙パルプ

2. 古紙利用割合算出方法

古紙/古紙+その他の原料

第5条 グリーンマークの表示場所

グリーンマークの表示場所は、原則として前条に定める古紙利用製品の本体とする。
なお、本体に表示することが困難な場合は、その製品の包装材又は説明書等に表示することができるものとする。

第6条 グリーンマークのデザイン及び色

グリーンマークのデザインは、下図のとおりとし、色は緑色を原則とする。
なお、色及び大きさについては表示者の判断で任意に変更できるものとする。



グリーンマーク

第7条 グリーンマークの表示承認申請

グリーンマークを表示しようとする古紙利用製品を製造・加工又は販売する者は、グリーンマーク表示申請書（様式1）に次の各号の資料を添付してセンターに申請する。

- (1) 古紙利用割合証明書（製紙会社から証明書入手する場合は、日本製紙連合会の「古紙パルプ等配合率検証制度について」（2008年4月2日付け、2.検証方法 1）責任の明確化）による（別紙参照）。その他の場合は、これに準じた証明書とする。）
- (2) 表示申請製品の名称、外観、用途、流通経路等がわかるもの（写真、図面、企画書、パンフレット等）
- (3) グリーンマーク表示申請又はグリーンマーク表示対象製品の担当者の氏名等（様式2）

第8条 グリーンマークの表示承認及び登録

- (1) グリーンマークの表示申請を受けたセンターは、申請書及び添付資料に不備がなく、申請内容が本要領に適合することを確認した後、グリーンマーク表示承認書（様式3）により、当該古紙利用製品にグリーンマークを表示できる期限（以下「表示期限」という。）及びその表示期限の更新を希望する場合の更新手続き期間（以下「更新手続き期間」という。）を記入のうえ、申請者に通知する。
- (2) センターは、前項の通知を行うとともに、登録台帳（様式4）に必要事項を記入して管理する。

第9条 グリーンマークの表示期限、更新手続き期間及び更新手続き等

- (1) 前条のグリーンマーク表示承認書に記入する表示期限は承認日から3ヶ年経過した日とし、更新手続き期間については、表示期限日を含む以前1ヶ月間とする。
- (2) グリーンマーク表示期限の更新手続き申請（様式5）を受けたセンターは、同手続きに不備がない場合は表示期限更新承認書（様式6）により、申請者に通知する。
なお、この場合の表示期限及び更新手続き期間については、前条（1）に準じるものとし、その後の表示期限の更新においても同様とし、登録台帳を修正のうえ、引き続き管理する。
- (3) 表示期限を過ぎても更新手続きがされない場合は、当該古紙利用製品について承認を取り消し、登録台帳から抹消する。

第10条 グリーンマークの表示承認後の変更等

グリーンマーク表示承認通知を受けた者は、製品の名称、古紙利用割合等グリーンマーク表示申請書の記載事項等について変更が生じた場合又は自己の都合等によりグリーンマーク表示を取り止める場合には、その旨をグリーンマーク表示内容等変更届（様式7）により速やかにセンターに届け出るものとする。

第11条 グリーンマーク表示内容等変更届の受理及び登録台帳の修正

- (1) マーク表示内容等変更届（様式7）の提出を受けたセンターは、届出内容を確認した後、グリーンマーク表示内容等変更届の受理について（様式8）をもって届出者に通知する。
なお、表示期限及び更新手続き期間については、第9条第1号の「承認日」を「変更届受理通知日」に読み替えて記入のうえ、変更届出者に通知する。
- (2) センターは、前項の通知を行った場合は、変更届の内容に基づき登録台帳の記載内容を修正し、管理する。

第12条 グリーンマークの不正表示及び表示承認の取り消し

- (1) センターは、本要領に違反してグリーンマークを不正に表示する者に対し、法律に基づく所定の処置をとることとする。また、センターは、グリーンマークの承認をしたものであっても、本要領を遵守しない場合、その承認を取り消すことができるものとする。
- (2) センターは、前項の取り消しを行った場合は、当該承認に係る登録を抹消する。

第13条 グリーンマークの商標権

グリーンマークの商標権は、センターが保有する。

第14条 グリーンマーク表示状況調査及び報告

センターは、グリーンマークの表示状況等を調査するため、グリーンマーク表示者に対して必要に応じて協力を要請する。

附 則

- 1 . 本要領は、平成 2 0 年 8 月 1 日より適用する。
- 2 . ~ 4 . (略)

2008年4月2日

日本製紙連合会

古紙パルプ等配合率検証制度について（一部抜粋）

1. 目的

環境への取組みに対する社会の要請から、政府や自治体が消費する印刷用紙やPPC用紙にはグリーン購入法の特定調達品目基準が、また、民間取引でもエコマーク認定制度があり、製紙会社に対し古紙パルプの配合を指定して紙を購入することが一般的になっている。非木材パルプを使用した紙についても同様に配合を指定して取引されることが多い。

これまで、これら用紙は古紙パルプ等の配合率を製紙会社が自己申告することにより取引されているが、多くの製紙会社が配合率不適合問題を起こしたことに鑑み、取引の適正化を図るために、早急に古紙パルプ等配合率を検証する制度を構築する必要がある。

2. 検証方法

1) 責任の明確化

製紙会社が古紙パルプ等の配合率を品質の1つとして紙を販売する場合には、製紙会社と直接取引する企業（以下「取引企業」という。）からの求めに応じて、製造または品質管理の責任者名を明示した古紙パルプ等配合率を証明する文書を発行する。

公益財団法人古紙再生促進センター
理 事 長 殿

(所在地)

(名称)

(代表者の役職氏名及び法人印)

グリーンマーク表示承認申請書

グリーンマーク表示実施要領第7条の規定に基づき、下記の製品に対するグリーンマークの表示承認を申請します。

記

1. 製品の名称

2. 添付書類（1から3は必須。また、添付した書類にはその番号に○印を付けるとともに順番どおりにA4サイズにまとめること。）
 - 1 製品に関する資料
 - 2 古紙利用割合証明書
 - 3 グリーンマーク表示承認申請等担当者届出書（様式2）
 - 4 その他

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

公益財団法人古紙再生促進センター 殿

（法人、団体等の名称）

グリーンマーク表示承認申請等担当者届出書

グリーンマーク表示実施要領第7条の規定に基づき、グリーンマークの表示承認申請等の事務担当者について以下のとおり届け出ます。

なお、下記の内容に変更が生じた場合には、グリーンマーク表示承認申請の有無にかかわらず、その都度速やかに本様式に基づき届出しますので、差し替えをお願いします。

記

記入日又は変更日	
製品名	
登録番号（既承認の場合のみ）	
郵便番号	
ふりがな	
所在地（書類等送付先）	
ふりがな	
法人等の名称	
（ふりがな）	
部署、役職	
ふりがな	
氏名	
電話番号	
ファクシミリ番号	
備考	

（注） 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

平成 年 月 日

公益財団法人古紙再生促進センター
理 事 長 殿

(所在地)

(名称)

(代表者の役職氏名及び法人印)

グリーンマーク表示期限更新申請書

平成 年 月 日付センター 本第 号をもって下記のとおりグリーンマーク表示承認を受けた件に関し、グリーンマーク表示期限の更新をたく、グリーンマーク表示実施要領第9条の規定に基づき申請します。

記

1. 登録番号

2. 製品の名称

3. 表示期限

平成 年 月 日

4. 表示期限更新手続き期間

平成 年 月 日～平成 年 月 日

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

平成 年 月 日

公益財団法人古紙再生促進センター
理 事 長 殿

（所在地）

（名称）

（代表者の役職氏名及び法人印）

グリーンマーク表示内容等変更届

平成 年 月 日付センター 本第 号（登録番号： ）をもって に関してグリーンマーク表示承認を受けた件に関し、下記のとおり変更したく、グリーンマーク表示実施要領第10条の規定に基づき届出をします。

記

1. 変更の内容（該当するものを○印で囲み、内容を詳細に記載のこと）
 - 1 グリーンマーク表示承認製品の名称等の変更（変更前と変更後について記載）
 - 2 グリーンマークの表示を中止する
 - 3 その他
2. 変更の理由
3. 添付書類（必要である場合のみ）

（注） 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。